

水質心口儿隊



水口杉浦

杉浦 裕次郎(小5)

良 祐(小1)

(補助:母)

水質調査

1 動機

愛知県の広報より「水質パトロール隊募集」を見て自宅周辺に流れている川の水質を調べてみようと思った。

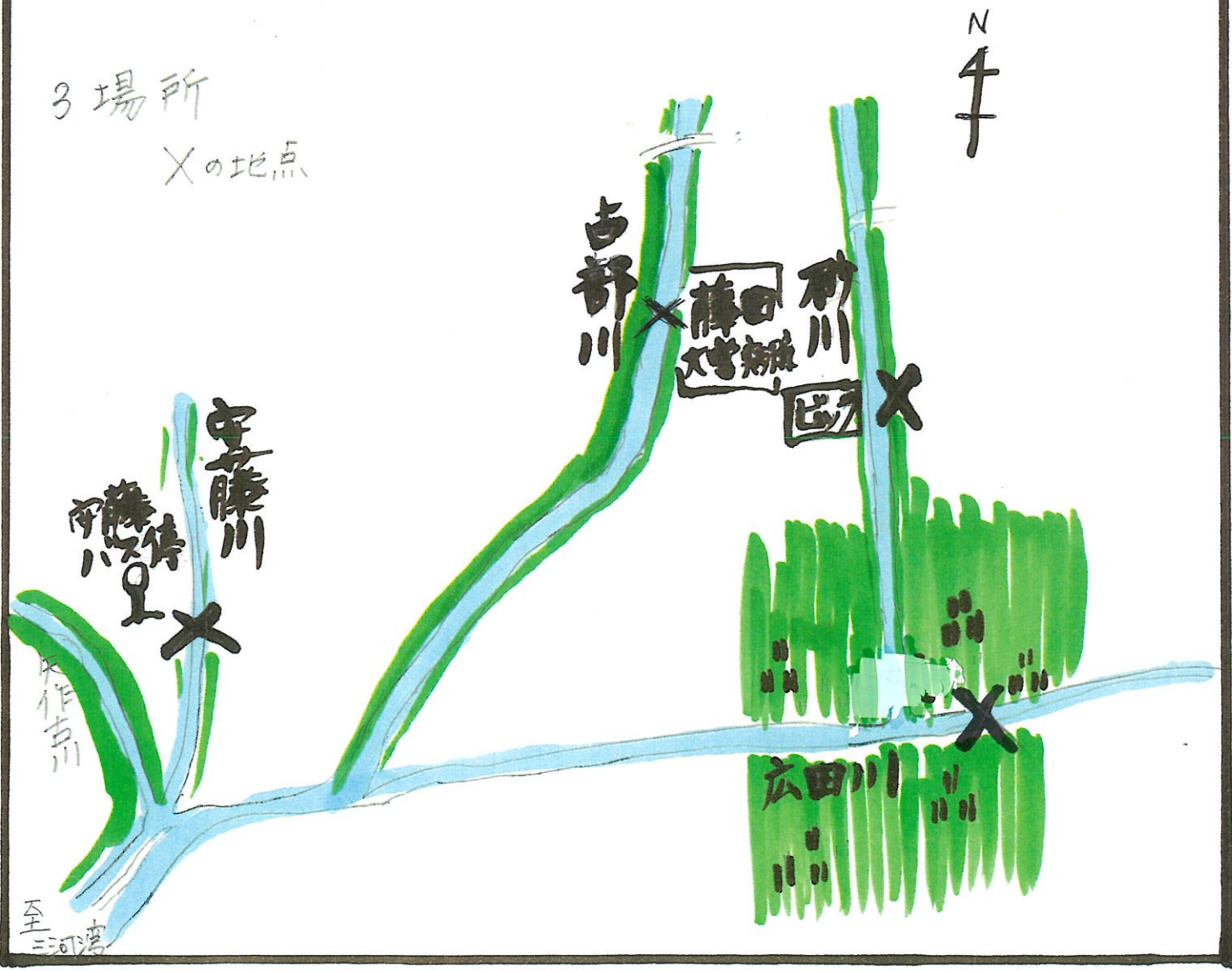
2 方法

水質簡易測定試薬 (CODパックテスト) を使用し測定。

○ 数ヶ所の地点で、数日間雨の降らなかつた日と前日に雨の降つた日とでの同じ場所での測定で変化の有無を調査。

3 場所




Xの地点



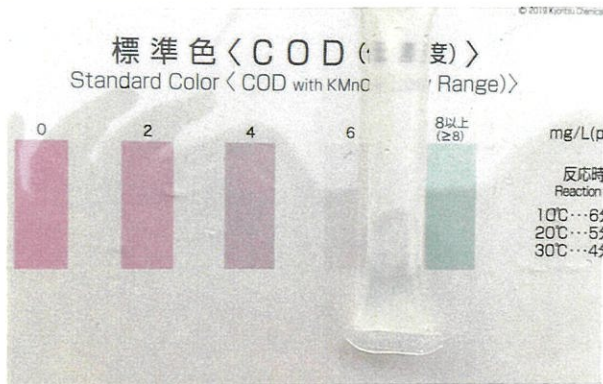
4 予想

雨が降ることによって、水は浄化され、汚れた水は流れ水質は良くなるのではないかな？

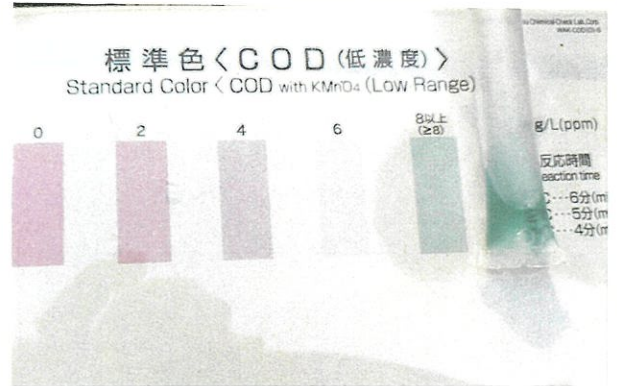
5 調査結果

調査日 8月15日 
8月18日  

古部川

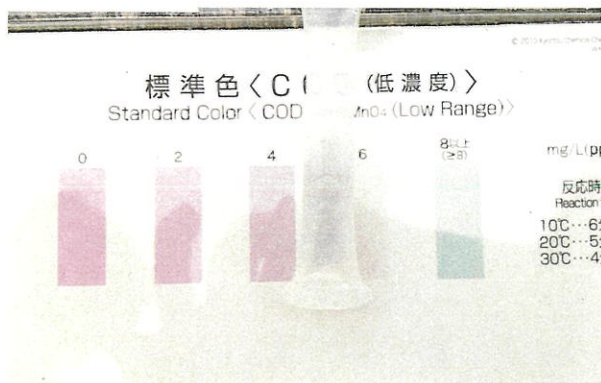


数値 6
8/15 (水温 33℃)
希釈なし
その他
・生物 かたやし

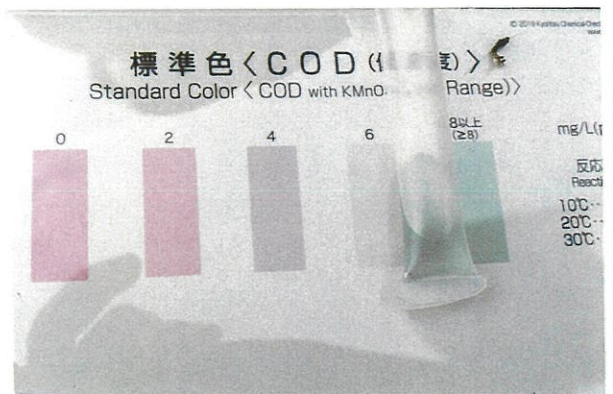


数値 9
8/18 (水温 31℃)
希釈なし
その他
・生物 カイやし、しおから外泳、赤トニホ

砂川

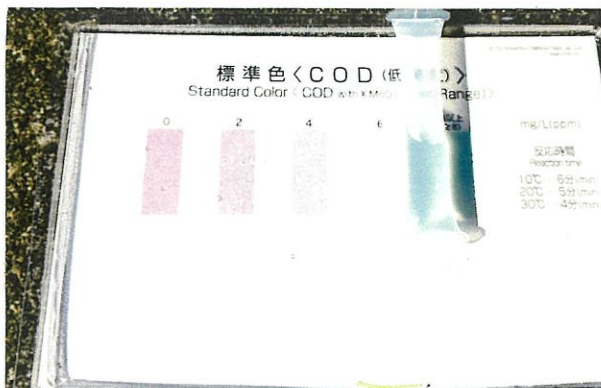


数値 5
8/15 (水温 31℃)
希釈なし
その他
・生物 アカミカ、フナ、コイ

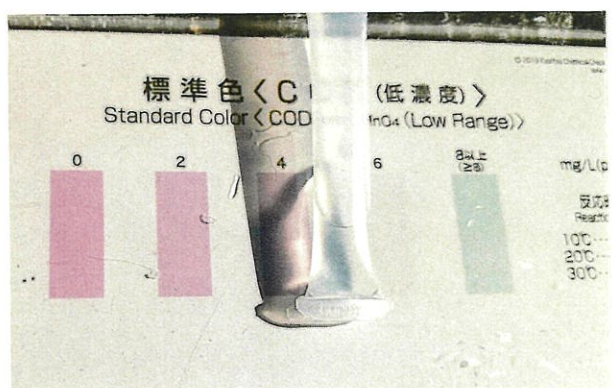


数値 7
8/18 (水温 29℃)
希釈なし
その他
生物 カフトニホ

広田川

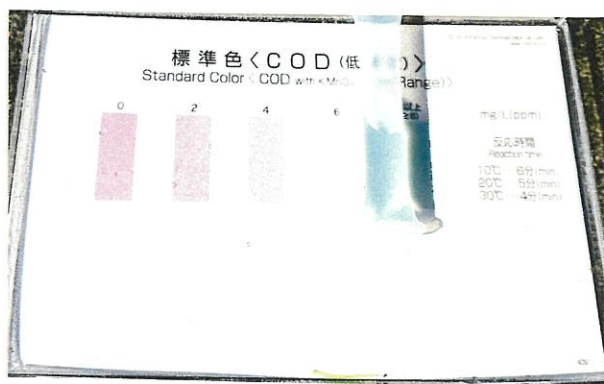


数値 5
 8/15 (水温 32°C)
 稀釈なし
 その他 生物
 ニホンカワトンボ

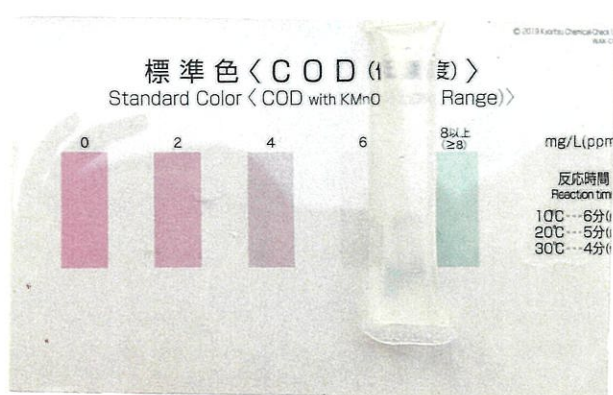


数値 5
 8/18 (水温 29°C)
 稀釈なし
 その他 生物
 ギンヤンマ・ニホンカワトンボ
 イトトンボ
 シオカラトンボ

安藤川



数値 7
 8/15 (水温 31°C)
 稀釈なし
 その他 生物
 オイカワの稚魚
 アカミガキ・カダヤシ



数値 6
 8/18 (水温 29°C)
 稀釈なし
 その他 生物
 コイ・カマ

(備考1)

COD 「化学的酸素要求量」とい、海水などに含まれる被酸化性生物質(主に有機物)を、酸化剤を用いて一定の条件のもとで酸化するとき消費される酸化剤の量を酸素の量に換算したものである。もっと簡単に言うと、水中に含まれる有機物が多いとCODキッドの数値が高くなり汚濁している事となる。

(備考2)

よごれぐあいの目安

CODの値	よごれぐあい
0mg/L	きれいな水
2~5mg/L	よごれがある水
5~10mg/L	よごれのおおいく
10mg/L以上	よごれた水

自宅の水道水と測定したところ

CODの値は1~2だった。

生物の生きやすさ数値は5以下。



6 考察

予想とは違う結果におどろいた。

では、なぜなのか、確かなことを知る為には、調査地点より上流の環境を調べる必要があると思えた。

他にも、周辺の植物の有無など、様々な点から調べる必要がある事がわかった。



7 感想

普段、気にすることもなく見過ごしていた近所の川。調べてみて思ったより汚い、きれいということはわかった。ただ、生物が思ったより少なくて残念だった。少ない原因も理解できた。今回調査した川はほんの一部にすぎず、この川の水が海へとつながっている事を考えると、安心、安全な水産資源を守るということは並大抵なことではないのではないかと思える。川や海など目に見えて安心、安全がわかる事は少ない。もっと私たちは、知る必要があるし、守る努力が必要である。

良祐の感想

どんどんいろがかわっていくのが

おもしろかった。

川の水がきれいで「はな^いいから
やばいとおもった。きものがいま

ていけるが「た」といいなと
おもった。

裕次郎の感想

自分たちが見ている川はきれいなと思っ
ていたがそんなかた。

ぼくは生物が大好きなので生物たちはこのかんきょうで
生きている生物たちをたれいと思つ。

今よりもたれいな生物は死人だと思つ。
生物のかんきょうがよくなるからか、かきんおと
思ひます。